

豊川市民病院

病院長名	佐野 仁
所在地	〒442-8561 愛知県豊川市八幡町野路2-3番地
交通案内	名鉄豊川線八幡駅隣接

□ 病院の特徴

豊川市および豊川以北の地区の中核病院であり、救急疾患から慢性疾患まで豊富な症例が訪れる3次救急の総合病院で、がん拠点病院でもあります。また、名古屋市立大学と連携し、若手医師の育成にも励んでいます。病院は2013年5月に新病院として建て直されており、新しい機器と現在の医療にマッチした病院設計のもと、診療もやりやすくなりました。豊川地区の大規模病院は当院のみですので、あらゆる疾患がまんべんなく、来院するのも当院の特徴といえます。また、キャリア支援センターのもと、図書の整備、e-journalの整備もできしており、若手医師の研修しやすい環境も整っています。

□ 研修プログラムの特徴

◎ 豊川市民病院内科専門研修プログラム

【研修目標】

総合内科医としてのGeneral mindを兼ね備えた各専門領域のspecialistになっていただく。

【研修期間】

基幹病院での研修 1年以上、
名古屋市立大学関連の研修病院での研修 1年以上
合計で3年間

【研修スケジュール】

専攻医1年次で各内科で研修。2年次以降は希望する専門領域で研鑽を積む。その間の研修先は専攻医の希望により基幹病院でも関連病院でも可能である。



▲救急の現場



□ 主な連携施設

旭労災病院、蒲郡市民病院、成田記念病院、刈谷豊田総合病院、名古屋市立大学病院、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、宏潤会大同病院、豊橋ハートセンター
新城市民病院

□ メッセージ

指導医（内科専門研修プログラム統括責任者）

鈴木 健

当豊川市は500床以上の大規模病院が当院しかなく、また、新城市をはじめとする東三河の北部からも症例が訪れますので、commonな疾患から、珍しい症例まで、豊富に経験することができます。当院は内科の専門領域をすべて網羅する専門医もそろっ



ており、専攻医は各科の熱心な指導と豊富な症例のもとに日々成長しています。それをバックアップすべく、キャリア支援センターの医師部門では、救急症例のカンファレンスを定期的に設け、横断的なプログラムで研修医の成長を支援しており、専攻医が希望する研修が可能になるよう、他の研修病院とも密に連絡を取っています。また、対外的にも学会発表や英文レポートの作成などをサポートすべく、当院のいたるところでe-journalにて文献検索も可能な環境にあり、実践的にも学術的にも研修できるよう環境を整えて、初期研修医の皆さんをお待ちしています。

□ 募集要項

・採用予定人数	5人
・給与／月額	約 860,000円（卒後4年目）
・当直回数／月	3回
・当直料／回	21,000円＋従事実績に応じた額
・その他	
・応募連絡先	担当者 向山、川畑 電話番号 0533-86-1111 Eメール career@toyokawa-ch-aichi.jp